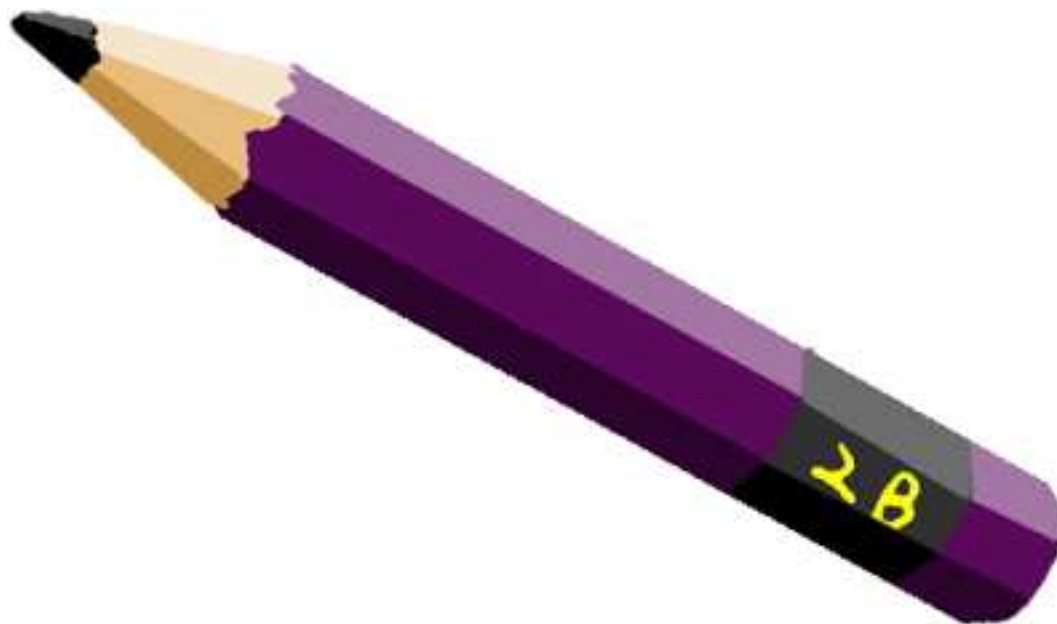


テニスと鉛筆



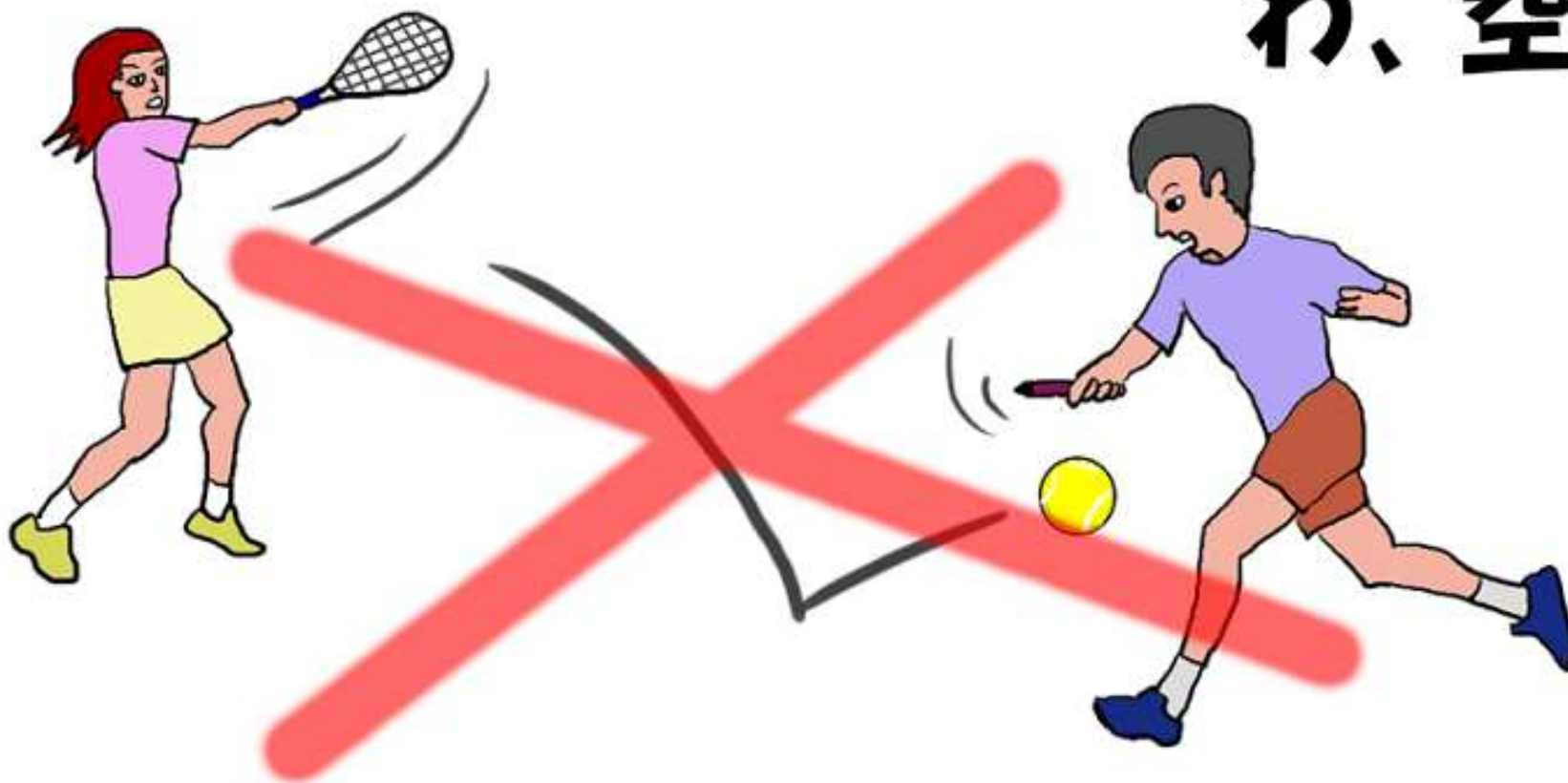
東郷 潤

ここに物体があります。



**この物体を鉛筆だと認識した人は、
それを鉛筆として扱います。**

わ、空振りだ



テニスのラケットとしては扱いません。当たり前ですね。

認識した通りに扱いますが・・・

あれ？ これ、鉛筆だと思ったら、消しゴムじゃん
錯覚しちゃった

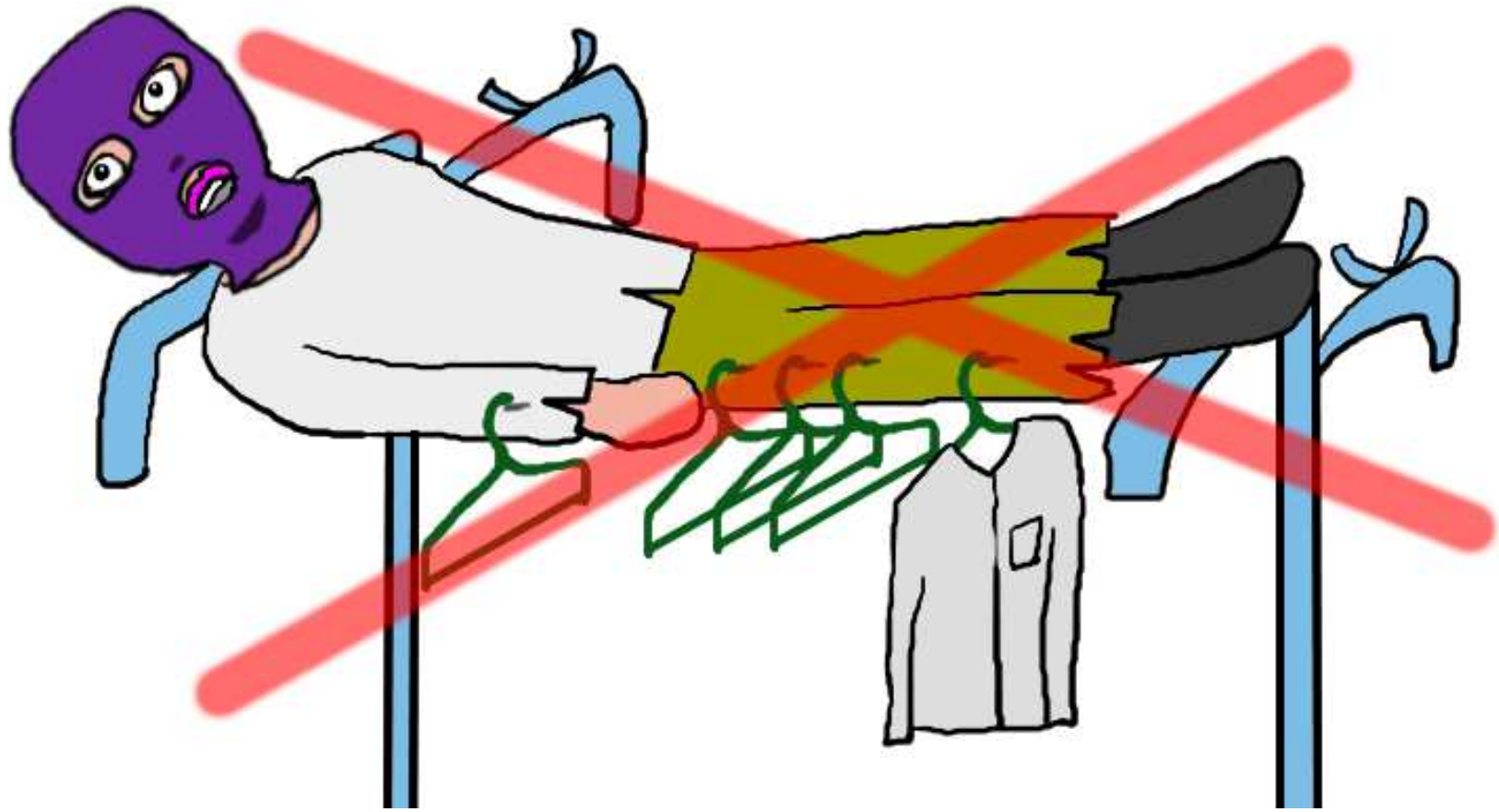


・ ・ ・ その認識は間違っていること
もありますね。

ここに人がいます。



**この人を泥棒だと認識した人は、
この人を泥棒として扱います。**



その人を物干し竿としては扱いません。
当たり前ですね。

認識した通りに扱いますが・・・

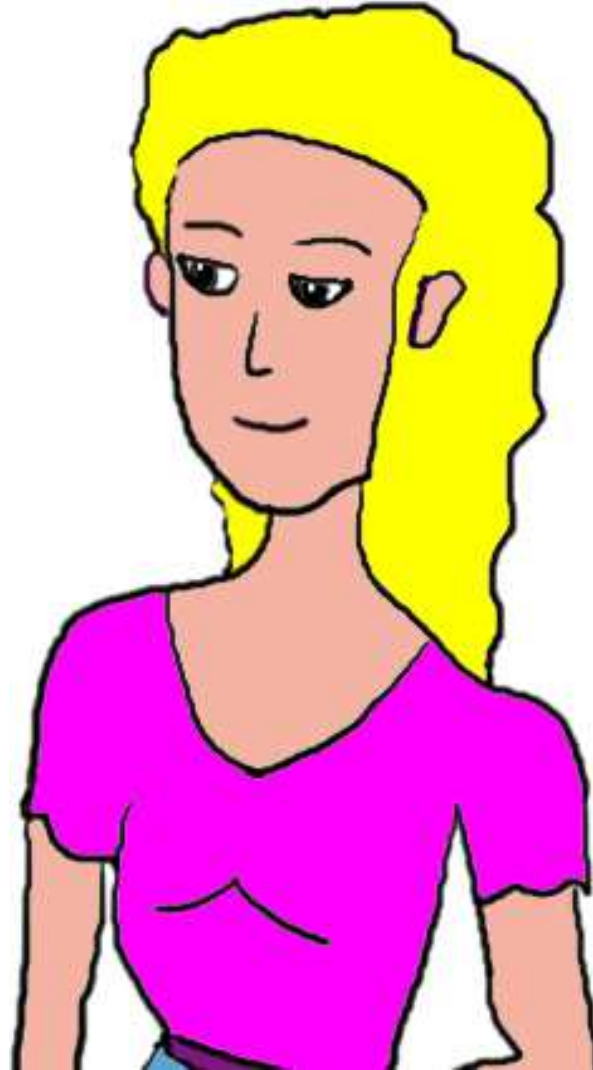
はいカット!



あれ？ 映画の撮影じゃん
錯覚しちゃった

・ ・ ・ その認識は間違っていること
もありますね。当たり前です。

ここに女性がいます。



**その女性を肉体的に弱いと思ったら、
弱い存在として扱います。弱いと思
って、その人を強い存在としては扱
いません。**



**重いでしょう。
荷物をお持ちしますよ**

**これも当たり前です。善でも悪でも
ありません。**

認識した通りに扱いますが・・・



その認識は間違っていることもありますね。

**誰でも間違った認識／錯覚を持てば、
その人の行動は的外れなものとなっ
てしまいます。**

**これはごく当たり前の事実であり、
善でも悪でもありません。**

あとがき —絵本「テニスと鉛筆」

本絵本は差別をテーマとする絵本集の1作品です。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、ぜひ他の方にもご紹介いただきたくお願い致します。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です

(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

`www.j15.org`

©Jun Togo 2013